キャラクター名
篠田裕／しのだゆう

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス モルフェウス	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	
オプショナル		年齢	17	性別	男性
覚醒	償い	衝動	殺戮	初期侵食率	36 %
出自	複数の兄弟姉妹がいる	経験	仲間の死（UGN）	邂逅	自身（敷島あやめ）

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0			2
感覚	4	1	2			7
精神	0	0	1			1
社会	2	0	0			2

HP	25
行動値	15
(非装備時)	15
戦闘移動	20
全力移動	40

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4		ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報 :UGN(+2)	3	
運転：			芸術 :ｶﾞﾗｽ工芸(+1)	1		知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
《玻璃演舞》	射撃	7r+4	-	Lv+4		※ハンドレッドガンズ
《乱れ舞う塵吹雪よ、蹂躙せよ》	射撃	11r+4	-	Lv+4		《ｺﾝｾﾚ》+《砂の加護》+ｶｽﾀﾏｲｽﾞ(+《ｸﾘｽﾀﾗｲｽﾞ》) 侵食：7(11)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

消費	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
石津さん	P 尊敬	N 恥辱		
倉岡美崎	P 好奇心	N 隔意		
緋影いのり	P 親近感	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセントレイト<モルフェウス>	2	2	メジャー	-	-	自動	-	
効果： 組み合わせた判定のC値に[-]を行う。								
ハンドレッドガンズ	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： 武器を創る(下記参照)								
砂の加護	3	3	オート	至近	単体	自動	-	
効果： (1R/1)対象の判定ダイスに[+Lv]を行う。								
カスタマイズ	1	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果： このエフェクトを組み合わせた判定のダイス[+Lv個]								
クリスタライズ	1	4	メジャー	-	-	対決	100%	
効果： (1S/3)攻撃力+[Lv*3]&装甲値無視								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「義務なんですよ、我々が日常を侵す怪物を殺すのは。そこに、権利の介在する余地はない」
「細かく、砕いてさしあげます――硝子のように」
サケ　ｱﾜ　　オリエント
「慟哭び、廻れ――――《玻璃演舞》」

名前：篠田裕／しのだゆう

愛称はユウ。UGNチルドレンであり、保護されたのは10年前。厭世的な言い回しを多用するが、本人は常に冷静である。
過去の忌まわしき記憶から、「日常を侵す怪物を殺す」義務を己に課しており、その一線だけは譲らない。
潔癖症染みた仕事人気質であり、座右の銘は「やるなら部屋の隅まで徹底的に」。綺麗好きであり、掃除を欠かすことはない。
趣味は掃除の他に硝子細工の作成であるが、前者はともかく後者は己を見つめ直すために創っていることが多い。
物品に限らず人を素手で触ることはほとんど行わない。何時もは白い手袋を履いて活動するため、綺麗好きな性格も相まって本当に潔癖症なのではないかとされているが、過去のトラウマから素手で触れられずに手袋を履いているとのこと。

どちらかといえば一家の中では落ちこぼれの部類であった。
姉や親に認められるために課外活動等を行ってきたが、それもあの事件で全てが無に帰す。
保護された当初は、ショック状態で口をきけない状態にあった。

オリエント
発現した異能は《玻璃演舞》。砂粒のように細かい硝子片を生み出し、自由自在に操作を行う。
戦闘においては指向性を持った矢として撃ち出すほか、日常生活においても知覚を延長するために硝子を撒く。
訓練の成果によるものか、硝子片の大きさや精度はある程度までなら操作可能。